6月定例会 個人質問

馬越裕正議員

公有財産老朽化への対応について

議員　国のインフラ長寿命化基本計画に基づいて策定する公共施設等総合管理計画についてたずねる。

①現段階での本市の対応状況について。

②考えられる課題について。

③期限の設定について。

市長　①公共施設等の全体像を把握するため固定資産台帳の整備が必要であり、整備に先進的に取り組んでいる他都市への視察等を行っている。

②総合管理計画は全てのインフラ施設が対象となり、各所管で長寿命化計画、修繕計画を策定中であるが、施設間で計画の進捗度に差があることが課題と考えられるため、策定後に順次見直しを行い、内容の充実を図りたい。

③今年度に固定資産を洗い出し、来年度に固定資産台帳の整備、再来年度に総合管理計画を策定したい。

産業振興ビジョンの、その後の展開について

議員　産業振興施策の中の企業誘致補助制度の見直しについてたずねる。

市長　今年度から新岡山県企業立地促進補助金において岡山県営団地の補助率が市町の取組みに応じて10％の上乗せとなっており、市の企業誘致補助金制度においても県や近隣市町の状況を勘案しながら早急に奨励金制度を見直したい。

また、民間活力を利用した民有地の活用も必要となり、民有地に対する補助制度の見直しも考えている。

「地域包括ケアシステム」について

議員　団塊の世代がこれから高齢化を迎える時代にあたって、いかに対処していくのかたずねる。

市長　団塊の世代が重度の要介護状態となっても住みなれた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、住まいを基本として介護サービスだけではなく、医療・生活支援サービス等を個々のニーズに応じて切れ目なく提供できる体制を構築したい。

三谷渡議員

第2次笠岡市環境基本計画について

議員　昨年度より新たに第2次笠岡市環境基本計画を実施したが、その中の笠岡湾干拓地の悪臭防止対策についてたずねる。

建設産業部長　悪臭の主な原因が一部の未発酵堆肥の散布によるものと考え、未発酵堆肥をなくすために今年度中に共同堆肥舎の拡張を実施する予定である。

また、土着菌等の添加物を用い発酵促進と消臭効果を確認することを目的に実験を行っており、消臭効果が確認できれば、実用に向けて取り組んでいく。

幼児教育・保育に係る取組みについて

議員　①小学校就学前の子どもに教育・保育を一体的に提供する幼・保一元化について、現状どの程度検討しているのかたずねる。

②幼児期の教育と小学校以降の教育との間の円滑な移行、接続を図るための連携・交流の取組みをどのようにしているのかたずねる。

市長　①アンケートでは高いニーズは認められないが、認定こども園の仕組みが広く一般の方に周知されているかどうかも考慮しつつ、子ども・子育て推進会議の中で検討したい。

教育長　②小学校の授業に保育園児や幼稚園児が参加し、授業を体験したり、行事や特別活動で一緒に活動したりして体験を通して小学校の様子を知り、円滑な接続ができるようにしている。また、平成23年度には尾坂幼稚園で、滑らかな小学校への接続を目指した研究会を開催し、保育所や小学校の先生と協議を行っている。

公共施設の現状と今後の取組みについて

議員　市長1期目の公約である温水プール建設について検討中とあるが、現状民間施設もあり、人口減少や今後の財政状況、施策の優